

# 新

# 緑

矢嶋 翼・木村 司・金澤 俊・竹田 秀泰  
宇多 春美・板谷 良久・喜多 新二・山谷 芳則



木村 司  
議員

★会派を代表し、人口減少、駅前  
の再整備、市民ホール建設、統合  
型リゾート構想など、市政の課題  
について市長の市政方針にのっと

り代表質問をしました。「健康で  
安全な都市環境のもと、世代や性  
別に関わらず、豊かで明るく誰も  
が住みやすい」とまこまい「を  
目指し施策にチャレンジしていく  
との考えが示されました。

★人口減少対策については、2年  
連続で社会増となっており、今後  
は雇用、子育て、移住、産業振興  
の4つの基本方針に基づき、本市  
の独自性を加えた施策に全市一体  
となり取り組んでまいりたいとの  
答弁がありました。

★「苦小牧市行政創革プラン」は、  
行政改革の新たな概念として「す  
でにあるもの」の改善や効率化だ  
けではなく「まだないもの」を発  
想し、創り上げていくイノベーション  
を意識して取り組んでいきたく  
いとの答弁がありました。

★駅前の再整備は、多くの市民が

待ち望んでおり、一日も早い着手  
を求めました。市としても「苦小  
牧の顔」として取り戻すためにも  
権利集約に取り組み一日も早い解  
決に向けて糸口を探っていきたく  
いとの答弁がありました。

★予算委員会では、市民ホールの  
PFI導入について、事業者の地  
元活用に対してできるだけの配慮  
を要望しました。また、その建物  
自体がデザインも含め、世界から  
人を呼び込めるような、市民が誇  
れるような市民ホールの建設を要  
望しました。



矢嶋 翼  
議員

★旧サンプラザビルについて、市  
長と地権者のトップ会談・公費で  
のビル解体の可能性を質疑し、ト  
ップ会談は解決策の一つであり得  
ること、公費解体は多額の税金を  
投入することになり、市民の理解  
を得にくいと答えがありました。

★市立病院の災害時における救急  
医療体制について質疑し、当院は  
災害拠点病院の指定を受け多発外  
傷、広範囲熱傷などの災害時に多

発する重篤救急患者の救急医療を  
おこない、簡易ベッドも50台の備  
蓄があると答えがありました。

★市場を通さない市場外流通増対  
策では、卸売市場法改正で大幅な  
規制緩和による競争で市場の活性  
化につながると答えがありました。



竹田秀泰  
議員

★市立病院の患者向け無線LAN  
整備を要望し、令和2年度中に導  
入すると答弁がありました。

★公設地方卸売市場について、青  
果・水産は令和3年から指定管理  
者制度導入、花きは令和4年から  
民間移譲を計画通りおこなうと答  
弁がありました。

★高丘浄水場管理棟改築工事で完  
成後の施設内見学で体験学習（模  
擬沈殿実験・水道管を利用した万  
華鏡作りなど）を要望し、検討を  
すると答弁がありました。

★上下水道部で作成中の浸水シミ  
ュレーションの市民活用を質疑し、  
「市街地での浸水想定図」を令和  
3年度までに市民向けに公表する  
と答弁がありました。



板谷良久  
議員

★新型コロナウイルス感染症対策  
に対応する市職員の拘束時間をで  
きる限り少なくすることを目的と  
して、今定例会は期間を短縮して  
開催することを、議会運営委員会  
で取り決めました。苦小牧駅前プ  
ラザエガオの訴訟に関する議案や、  
令和2年度の予算審議など、重要  
な案件の多い議会ではありましたが、  
要点をまとめ、必要最小限の  
質問とすることを議員各自が努力  
した結果、無事予定通り議会を終  
えることができました。



宇多春美  
議員

★ひきこもり支援に対して、人と  
関わるのが苦手、社会に生きづ  
らさを抱えている方々に月に一回  
「楽しく、安心して過ごせる場所  
」の茶話会を開催、関係機関との  
連携で就労にも結びつくなどの支  
援があり、これからも当事者やこ  
家族に寄り添う支援を求めました。  
★障がい者雇用については、企業